

第7回 剪定実習

伊吹薬草の里 文化センター

平成30年 10月11日(木)

1. 2年生最初の剪定実習です。
・気持ちの新たに、目標をもって取り組みます。
2. 敷地が広く、長年剪定されていない部分が多い。
・積雪地域で、対応を要します。
・歩道にはみ出し ~桜といえども、障害部分は剪定します。
3. チームで検討し、まず方針を決め行動します。
・戻し、透かして何年前に戻すのか、対応を検討します。



当日はガスがかかり、作業開始直後より一時小雨。



《構内主通路》～2年次最初の実習～意気込みが脚立の台数に



空模様が悪く、雨雲レーダーをチェックしながら作業中。



小雨もなんの、完了しました。～1年間成長しましたね。(自画自賛)



晴天時当地より伊吹山を望む
《正面玄関前 マテバシの剪定》



～注意事項:雨でも焦らず、安全に～
・敷地が広く管理が行き届いていません。
・何年も剪定されていない。何年前に戻すのか



～花芽(椿)の処理指導～
・弱剪定で、風通しをよくする。



～切り戻し指導～
・全体のバランスを考えて剪定すること。
・段々に整える。一度にやらない。



～紫陽花の剪定指導～
・花ガラは切って、一律でなくてよいので
各枝に1～2の芽が残るところで剪定。



～湖北の気候(雪)とマテバシ～
・よく茂る。細い枝でなく、太い枝を剪定。
・雪の重さで折れないように、間に空間を。



～剪定後の反省会&補正剪定～
・最初から5年前に戻そうと切り急ぐとバランス崩れる。
・まず立枝を間引き2年前3年前まで戻す作業が重要。



～通路障害なので、桜も剪定します～
剪定後、切り口を癒合剤トップジンMで処置



25名全員集合 ～これから 薬草風呂を頂戴します～



文化センターより開始前のご挨拶



有難く頂戴しました。①伊吹山の植物と伊吹薬草園(本)
②伊吹牛乳、③いぶき薬草湯無料券...いいお湯でした。

館長さんよりごお礼のご挨拶。



本日の剪定(これで半分です。)



第1班

取組メンバー



取組み前



取組み中



取組み後



第2班



第3班



第4班

取組メンバー



取組み前



取組み中



取組み後



テーマ

1. シラカシ1本、アラカシ2本の剪定を実施。
2. 現状より、4年から5年前まで、切り戻すこと。
3. 全体のバランスを考えて、剪定すること。
4. グループ員がバランスを見ながら剪定者に指示すること。

課題

1. 最初のシラカシの剪定で、全体のバランスが悪く、午前中に作業完了出来なかった。
・手間取ったが北村先生のアドバイスで何とか形にすることが出来ほっとしている。
2. やはり、最初から5年前に戻そうときりとバランスが崩れてしまい、修正に時間をかける結果となった。
・まず、立枝を間引いて、2年前、3年前まで戻す作業が重要であると痛感した。
3. グループ員のコミュニケーションも重要である。

テーマ

1. 花の終わった紫陽花の剪定。
・花ガラは切って、一律でなくてよいので各枝に1~2の芽が残るところで剪定してください。
2. どんぐりの仲間のマテバシイの冬の剪定。
・剪定前につじに覆いかぶさったツタ類をとりぞく。
・太い枝を切り始める。

課題

1. 実によく茂っていました。そこで、「マテバシイは、よく茂り大きくなるため、雪や風で折れてしまうことがある。そのため、細い枝ではなく、太い枝を切るようにする。雪の重さで折れないように枝の間に空間をつくり剪定と湖北の気候に合わせた剪定の指導助言がありました。
2. 太い枝をきる思い切った剪定に一同驚きました。どんぐり類は非常によく茂る樹なのでこのような剪定が可能。
3. また伊吹の大雪や強風といった環境を考慮しての剪定ということを学びました。

テーマ

1. 長年剪定されていない状況が見受けられる為、思い切って刈り込む。(枝が歩道まで出て、歩けない状況)
2. 何年まで戻すかは、それぞれの木毎に判断する。
3. 桜の木はかなり枝が下の方まで下がっているの、向こうの景色が見える位に下枝を切ると良い。
4. 基本的な剪定方針を確認し作業を実施する。
・枯れ枝の除去
・内側を向いている枝の除去
・立枝(徒長枝)の除去
・交差している枝の除去

課題

1. 作業が広範囲に及び、全員の意思統一がされないままに個々に作業が行われてしまった。
・他のメンバーの意思を確認する事で違った考えも聞けるので迷う事なく作業ができるのでは無いかと思われる。
・作業着手前に全体の方針を決めた上で作業は1人では行わず必ず2人以上が係わる必要が有る様に感じた。
2. 下草もかなり生えていた。草刈り機の必要性も感じた。

テーマ 午前の部

- ~駐車場とバスロータリーの中間付近の高木 マテバシイ~
1. いつもご指導いただいて居る内容と同じですが、1年目から4年目の枝を見極め2年目、3年目、と切り進め、それを回りの人が、良し悪しを判断しない。
 2. 毎年剪定できていない為、小ぶりになるように透かす様に。
 3. 日当たりが悪く枯れ枝になっているものは除く、などの注意事項を踏まえ、4年目の枝まで剪定しました。
 4. 周囲の低木についても、同様の考えで分担し、剪定しました。

午後の部

- ~ロータリー奥の高木とベニカナメの生垣を担当~
1. 高木については、特にご指導無く 午前の考え方で剪定を進めました。
 2. 生垣についてはきんせの森でのさつきの剪定のご指導と同じで、徒長枝を主に剪定し庭木バリカンのようにならぬように見本を見せていただきました。